

小美玉市議会には3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）があります。  
議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。9月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

## 総務

(委員)  
◎ 田村 榎本 仲  
○ 戸市 大岩 谷

### ◆ 会計年度任用職員

【議案第72号】

問

会計年度任用職員の補正額が昨年この時期の傾向と大きく違っている。要因はコロナ対策と捉えてよいか。

答

新型コロナウイルスのワクチン接種を加速するため、看護師や事務員など積極的に採用したことが一つの要因である。4月の人事異動による一般会計と特別会計の会計年度任用職員の入れ替わりや、職員の産休等に対応するために採用しているケースもある。

### ◆ 霊園事業

【議案第77号】

問

雨が降ると霊園内が水浸しとなるようだが、解消されているのか。

答

一昨年度工事を行い、一部排水は改善されたが、いまだ新霊園と拡張霊園については、一部雨水排水が整備されていない状況である。昨年度、設計委託を発注したので、今後予算を確認しながら排水の整備に努めていきたい。

### ◆ 小川総合支所管理経費

【議案第72号】

問

小川総合支所北側法面整備工事の増額補正は、どのような内容が増えたのか。

答

支所北側法面は県道紅葉石岡線に隣接していることから、歩行者等の安全確保と歩道に接する盛土箇所への土砂流出防止のため、土留め設置工事費の追加によるもの。



▲ 常任委員会で付託議案を審査

## 文教福祉

(委員)  
◎ 村津 川島 谷 木 取  
○ 木長 小長 幡 植 香

### ◆ 旧橘小学校跡地整備検討委員会を設置

【議案第69号】

問

跡地利用の指針やスケジュールが報道されているが、委員会設置後のスケジュールについて改めて伺う。

答

旧橘小学校跡地活用方針において、小川運動公園の補完的な活用を図り、地域の子どもから高齢者まで多世代が交流できる広場としている。委員会では年度内に整備方針の答申を予定し、来年度以降に測量、設計、整備とできるだけ早い時期にとりかかれるように進めていきたい。

### ◆ 各区公民館整備費補助金

【議案第72号】

問

今回補正計上されている補助金の内容は。

答

いずれも改修に伴う補助金で、前原区、与沢区、下吉影本田区、高場区、第3東宝区、羽刈区、新田木谷区、隠谷区の8区からの申請により補正計上したものである。

## 産業建設

(委員) 川田 村 村 島 井  
◎ 荒 島 野 田 福 石

### ◆ 農業集落排水事業 【議案第72号】

問 施設の老朽化が課題だと思いが、修繕計画などの事業見直しは。

答 広域化や共同化のほか、下水道施設全般の事業計画見直しを考えている。将来的に下水道施設として位置づけ、施設改修を行っていききたい。

### ◆ 移住促進住宅取得補助金 【議案第72号】

問 本年度の申請受付は終了とのことだが、申請漏れ等の対応は。

答 本年度の申請期間後の申請は、次年度申請していただければと考えている。対象となる内容等については、市ホームページや広報紙等で周知していく。

※ 小美玉市に移住する方(転入者)の住宅取得費や取得した住宅の改修工事に対して一定の条件を満たす場合に補助金を交付する事業(新築住宅取得30万円・中古住宅取得20万円・中古住宅の改修10万円)

### ◆ 市道路線認定 【議案第93号】

問 宅地分譲等により事業者から寄付される道路を市道として認定する際、以前は「通り抜けできること」が条件だった。現在は車が転回できる一定のスペースがあれば寄付を受け入れて市道認定しているが、利便性、安全性の観点から「通り抜け」できたほうが良いのでは。

答 今回は開発許可基準に照らし合わせて許可している。開発許可の前には道路形態について市の意向を伝えており、今後も業者側には安全面やネットワークを考え、道路形態になるよう指導していく。



▲ 市道認定のための現地調査

### ◆ 旧橘小学校の建物等移転補償料 【議案第72号】

問 建物等移転補償料の対象は。

答 旧橘小学校は防衛省の定める騒音区域に位置していることから、校舎等建築物、工作物、立竹木について移転補償の対象となった。

※ 補償料は、校舎の解体工事等の財源に充てる。また、防衛省へ所有権移転後、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第7条の規定による無償使用を受け、旧橘小学校の跡地利用の整備方針を検討するため「旧橘小跡地整備検討委員会」を設置し、整備を進めて行く予定。



▲ 審査前の委員長あいさつ

## 百里基地対策

## オスプレイ関連の動向

<構成委員> ◎石井 ○幡谷 市村 田村 小川  
岩本 長島 植木 香取 戸田

- 7/19 百里基地訓練計画お知らせ（全議員へ周知）  
百里基地対策特別委員会委員へ『陸自オスプレイ訓練に関する申し入れ』（案）送付  
内容に対する意見の収集
- 7/27 百里基地対策特別委員会開催「百里基地訓練計画（陸自オスプレイ訓練）について」
- 7/28 北関東防衛局長へ『陸自オスプレイ訓練に関する申し入れ』（小美玉市長・議長・委員長名）および『飛行訓練の実施に関する要請』（百里基地周辺5市町連絡会首長・議長名）提出
- 8/18 北関東防衛局長へ『百里基地訓練計画に対する要請』（市長・議長・委員長名）提出 … ①
- 8/24 百里基地周辺整備協議会が『オスプレイ訓練の中止を求める申し入れ』持参
- 8/24 北関東防衛局を訪問、再要請 <議長・副議長（百里基地対策特別委員長）> …… ②
- 8/26 オスプレイ飛来  
議会全員協議会「陸自 V-22 オスプレイ訓練計画（百里基地への飛来）について」
- 8/30 百里基地周辺整備協議会から『協定書締結に関する陳情書』を受領 …… ③
- 9/10 『協定書締結に関する陳情書』を百里基地対策特別委員会へ付託  
百里基地対策特別委員会を開催し審議 … ④
- 9/22 『協定書締結に関する陳情書』を採択



▲百里防衛事務所での訓練計画に対する要請



▲北関東防衛局で再要請



▲百里基地周辺整備協議会から陳情書受領



▲特別委員会で審査

市議会としても、機会があるたびに住民説明会の開催など要請してきましたが、基地周辺地域の皆様はもちろん市民の皆様の安全安心な生活のため、また不安を払拭するため、速やかに協定書の締結が出来るよう、今後も強く防衛省、北関東防衛局へ要請し市執行部とともに取り組んでまいります。